

2011年度

* ○ * ○ * ○ * 数学基礎演習 II * ○ * ○ * ○ *

No. 8

2011年12月15日実施

- 1 p を素数, n を正整数とし, 次の集合を考える.

$$(\mathbb{Z}/p^n\mathbb{Z})^\times := \{\alpha = \bar{a} \in \mathbb{Z}/p^n\mathbb{Z}; a \in \mathbb{Z}, \alpha \text{ は } \mathbb{Z}/p^n\mathbb{Z} \text{ の可逆元}\}.$$

このとき, $(\mathbb{Z}/p^n\mathbb{Z})^\times$ は乗法に関して群をなすことを示し, その位数を求めよ.

- 2 $M \subset \mathbb{R}^n$ を m 次元多様体とする. $v \in \mathbb{R}^n$ に対して, 多様体 $M + v \subset \mathbb{R}^n$ を $M + v = \{x + v; x \in M\}$ で定める. いま, $k > \frac{m}{n-m}$ であるとする. このとき, $v_1, \dots, v_k \in \mathbb{R}^n$ で, 次の性質をみたすものが存在することを示せ.

$$M \cap \bigcap_{i=1}^k (M + v_i) = \emptyset.$$

(ヒント: M^{k+1} で M を $(k+1)$ 個直積した $(k+1)m$ 次元多様体を表わすものとして, $F(x_0, \dots, x_k) = (x_0 - x_1, \dots, x_0 - x_k)$ で定まる写像 $M^{k+1} \rightarrow \mathbb{R}^{kn}$ の像を考える.)

- 3 $C = \{z \in \mathbb{C}; |z| = 1\}$ とする. このとき, 積分 $\int_C |z-1| |dz|$ を求めよ. ただし, C 上では正の向きに積分するものとする.

- 4 a を正実数とし, 有界閉区間 $I = [0, a]$ で定義された連続関数 f が $\sup_{t \in I} |f(t)| < 1$ をみたすとする. いま, $x_0(t) = 0$ (定数関数) とし, 以下の微分方程式の解として, 帰納的に I 上の関数 x_n ($n \geq 1$) を定義する.

$$x'_n(t) + 2x_n(t) = f(t)(1 + x_{n-1}(t)), \quad x_n(0) = 0.$$

(1) I 上の連続関数 g に対して, $\|g\| = \sup_{t \in I} |g(t)|$ と表すことにする. このとき, 任意の正整数 $n > 0$ に対して, 以下を示せ.

$$\|x_{n+1} - x_n\| \leq \frac{1}{2} \|x_n - x_{n-1}\|.$$

(2) 関数列 $\{x_n\}_{n=0}^\infty$ はある関数 x に I 上一様収束し, x は次の微分方程式の解であることを示せ.

$$x'(t) + 2x(t) = f(t)(1 + x(t)), \quad x(0) = 0.$$